



やまね便り

第42号



『深呼吸の必要』 長田弘/著 晶文社
“言葉を深呼吸する”詩人長田弘さんと出会った思い出の詩集。大好きな詩人さんで『記憶のつくり方』とともに私の愛読書です。(明野図書館 司書)

◆『世界がもし100人の村だったら』 池田香代子/著
— 自分がいかに恵まれているか、それがとても狭い世界観であったことに気づかされた。(60代 女性)

◆『朱儒の言葉』 芥川龍之介/著
— 大学生のときに、何度も何度も傍線を引きながら繰り返し読んだ本。この本を読んだことを契機に何事も物事を深く考えるようになった。(70代 男性)

◆『宇宙からの帰還』 立花隆/著
— 宇宙飛行士の精神的部分に共感を得た。世界観が変わった。(60代 女性)

◆『塩狩峠』 三浦綾子/著
— 人生について悩んでいた20代の頃に読んで衝撃を受けた。自分の生き方、死に様について深く考えさせられた一冊。(女性)

◆『氷点』 三浦綾子/著
— 人生の節目で自分を見つめたい時に読み返しています。(60代 女性)

◆『わがはいは中村春吉である—自転車で世界一周旅行をした男』 横田順彌/著
— 子供も大人も大変な時代、人生の参考書となる一冊。(女性)

◆『道しるべ』 ダグ・ハマージョルト/著
— 1953年から1961年9月コンゴでの飛行機事故による死までの期間、国連事務総長を務めたスウェーデン人ダグ・ハマージョルトの日記です。(60代 男性)

◆『彼の名はヤン』 イリーナ・コルシュノフ/著
— 人生を歩む時、私達に進むべき道を示してくれた一冊です。(70代 女性)

◆『風とともに去りぬ』 マーガレット・ミッチェル/著
— 高校時代にはじめて出会い、その後折りに触れては読んでいる。スカーレットの倒れても倒れても立ち直る姿に勇気ももらっている。(60代 女性)

◆『城砦』 A. J. クローニン/著 (60代 男性) ◆『「また必ず会おう」と誰もが言った』 喜多川泰/著 (60代 男性)

◆『ディダコイ』 猪熊葉子/著 (女性) ◆『個人的な体験』 大江健三郎/著 (60代 男性)



『君をのせて』 宮崎駿/詞 久石譲/曲
20年前長男の学年演奏を聞いた時、わが子の成長とこの曲のメロディーと詞が重なり合って胸が熱くなりました。その時から大好きな1曲です。(女性)

♪ ベートーベン 『交響曲第7番』
— アカデミー賞4部門受賞の歴史ドラマ映画『英国王のスピーチ』の最終シーンで流れるのがこの曲の2番。フルトヴェングラーの指揮でどうぞ。(男性)

♪ ビートルズ 『サージェント・ペパーズ』
— 初めて聞いたときは衝撃だった。音楽が好きになったきっかけはビートルズ!(男性)

🎬 『めぐりあい』 (洋画)
— 何度観ても泣いてしまう。何度観たか分からないくらい好き。(40代 女性)

🎬 『ビッグフィッシュ』 (洋画) (女性) 🎵 河口恭吾 『I LOVE YOU singles—「桜」』 (女性)

🎬 『かもめ食堂』 (邦画) (女性) 🎬 『プロジェクトX』 (50代 男性)

8図書館めぐり

市内8図書館の特色や所蔵図書の特徴を1館ずつ紹介



小淵沢図書館

小淵沢図書館は「生涯学習センターこぶちさわ」内にあり、隣接して小学校があるので学校帰りの子どもたちも多く利用しています。

小淵沢駅は特急が停まり、小海線の発着駅となる主要駅であることから、鉄道に関する本を多数所蔵しています。昔ながらの鉄道マニア「鉄ちゃん」必見の専門書や写真集、ビギナー向けの本もあります。

幼児室は、防音ドアを開けると声を気にせず本を読んだり、子どもを遊ばせながら本を選ぶことができます。授乳室・幼児用トイレもあります。また、毎週水曜日に読み聞かせボランティアの「森のなかまたち」によるおはなし会も行っています。

編集後記 今回よりやまね便りが大幅にリニューアル!紙面はカラーになり、作家さんのインタビューや郷土紹介、特集記事など内容も一新しました。毎回、発行を心待ちにしていたりいただけるようなやまね便りを作っていきたいと思っております。これからもよろしくお願ひします! (中)

特集 映画「道 -白磁の人-」

メイキング・オブ「白磁の人」

映画原作者
江宮隆之氏インタビュー

ほくとてくてく探訪
のりたか たくみ
～浅川伯教・巧兄弟
ゆかりの地を歩く～

おすすめ本とAV紹介
「わたしの人生の一冊・一本」
8図書館めぐり



